

聖路加国際病院 2019 年度第 3 回医療安全監査委員会 監査結果概要

日時：2月26日(水) 11時00分～12時30分

委員：

相馬孝博 (千葉大学医学部附属病院 医療安全担当副院長 医療安全管理部長)

渡邊 俊太郎 (翼法律事務所 弁護士)

小林 信秋 (認定 NPO 法人 難病のこども支援全国ネットワーク)

七里 守 (榊原記念病院 循環器内科 主任部長)

滝沢 牧子 (群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 副部長)

会議室：聖路加国際大学 大会議室

1、監査事項

- ・ 前回委員会での助言・提言に対する当院の対応状況のご報告
- ・ 事前回覧資料に関する質疑
 - 高難度新規医療技術評価関連：委員会規程、申請用紙、委員会議事録、審議事例、承認後のフォローアップ
 - 薬剤マネジメント委員会で審議した未承認医薬品の事例
 - 重大インシデント検討会や公表案件
- ・ 前回医療安全監査委員会以降のセーフティマネジメント委員会での議論

2、評価と助言・提言

- ・ 高難度新規医療技術を提供する側と審査する側の利益相反が起きないように、必要に応じて規程の見直しを検討してはどうか。
- ・ 高難度新規医療技術に関して審議された案件と審議結果(承認、再審査、却下)を一覧にまとめておくとよい。
- ・ 試薬・医療材料を含めて、適用外使用をどこまでどの委員会で審査すべきかを検討してほしい。
- ・ 会議の発言録と議事録は分け、外部には発言録の結論部分を簡潔にまとめたものを議事録として提示するとよい(高難度、重大インシデント)。

以上